

新規事業採択時評価結果(平成19年度新規事業化箇所)

担当課 : 都市・地域整備局街路課  
 担当課長名 : 松谷 春敏

事業の概要

事業名	のなかぼうくいせん 野中棒杭線	事業区分	街路	事業主体	静岡県
起終点	ふじのみやしあさまちよう おおみやちょう 富士宮市浅間町～大宮町 (鉄道高架) " おおみやちょう にしまち 大宮町～西町			延長	約0.2km (鉄道高架 約0.7km)
事業概要					
JR身延線を、限度額立体交差により(都)野中棒杭線と立体交差させ、野中踏切を除却する。 合わせて、野中棒杭線の整備を行い、鉄道南北交通の円滑化を図り、中心市街地の交通渋滞を緩和させる。					
事業の目的、必要性					
本市街地は、JR身延線により南北に分断されており、各踏切では慢性的な渋滞が生じている。 特に市街地南北幹線である本路線は交通量が多く、野中踏切は踏切道改良促進法により立体交差化による除却指定(S45)がされており、地元からも早期の除却を求める声が強いの。 また、通学路に指定されていることや、交通バリアフリー法により特定経路に指定されていることから、道路整備により歩道設置が必要である。 今回、限度額立体により野中踏切を除却し、本路線整備を行うことにより都市内交通の円滑化を図り、合わせて南北市街地の一体化を実現しようとするものである。					
全体事業費	41億円	踏切除去数	1箇所	新設道路本数	2本
事業概要図 <span style="float: right;">計画交通量 13,400台/日</span>					

関係する地方公共団体等の意見
踏切道改良促進法により指定されている野中踏切が除却され、市街地の交通渋滞の緩和が期待できる。 ・鉄道の高架化及び新規交差道路の整備により、南北市街地の一体化が期待できる。 ・本路線は通学路やバリアフリー法により特定経路に指定されており、歩道が整備されることにより安全が図られる。 ことから、地元の期成同盟会とともに、早期の事業化が望まれている。

事業採択の前提条件
費用対便益: 便益が費用を上回っている。 地元の要望が非常に強く、円滑な事業執行の環境が整っている。

事業評価結果

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算した合計額。

費用便益比	B / C	1.9	総費用 31億円 事業費 : 約31億円 維持管理費 : 約0.10億円	総便益 58億円 走行時間短縮便益 : 約50億円 走行経費減少便益 : 約5.6億円 交通事故減少便益 : 約2.8億円	基準年 平成18年度	
	感度分析の結果					
事業の影響	評価項目	評価	根拠			
	自動車や歩行者への影響	渋滞対策		・現在、野中踏切は23,900台時/日の交通遮断量があり、踏切除去による交通改善効果は大きいものと期待される。 ・野中踏切は踏切道改良促進法により、立体交差化による除却が指定されている。また、踏切実態総点検により、「特に対策が必要な踏切」に位置づけられている。		
		事故対策		・踏切事故の解消が図られる。 ・通学路となっている野中踏切において道路構造令に基づいた歩道が整備される。		
		歩行空間		・踏切除却及び野中棒杭線の整備により歩行者利便性の向上、バリアフリー化を促進。		
	社会全体への影響	住民生活		・野中棒杭線の整備により、住宅地に入り込む交通が減少し、地域の安全性が向上する。		
		地域経済		・野中踏切の除去及び野中棒杭線を整備により、南北市街地の分断を解消できる。		
		災害		・野中棒杭線は地域防災計画等において、緊急輸送道路として位置付けられている。他の緊急輸送道路が通行止めとなった場合には、踏切が除去された野中棒杭線が代替道路となる。 ・新たに交差道路が2本整備されるため、防災活動への改善効果が期待できる。		
環境			・踏切渋滞の解消により、CO2排出量の削減が図られる。 ・鉄道北側に高架側道を整備するため、日陰等が改善される。			
	地域社会		・鉄道の高架により約230m区間の地域分断が解消される。 ・浅間大社等歴史的観光施設へのアクセスが向上する。			
事業実施環境	期成同盟会(富士宮駅付近身延線鉄道高架建設促進期成同盟会)が組織されており、早期の鉄道高架化の実現要望が強い。					

採択理由

費用便益比が1.9であり、費用が便益を上回っているとともに、地元要望が強く、円滑な事業執行の環境が整っている。 踏切道改良促進法により除却が指定されている野中踏切が除却され、市街地の交通渋滞の緩和が期待できる。 鉄道高架により南北地域分断が解消される。また、新規交差道路の整備により、南北市街地の一体化が図られる。 本路線は通学路やバリアフリー法により特定経路に指定されており、歩道が整備されることにより安全が図られる。 以上より、本事業を採択した。
---